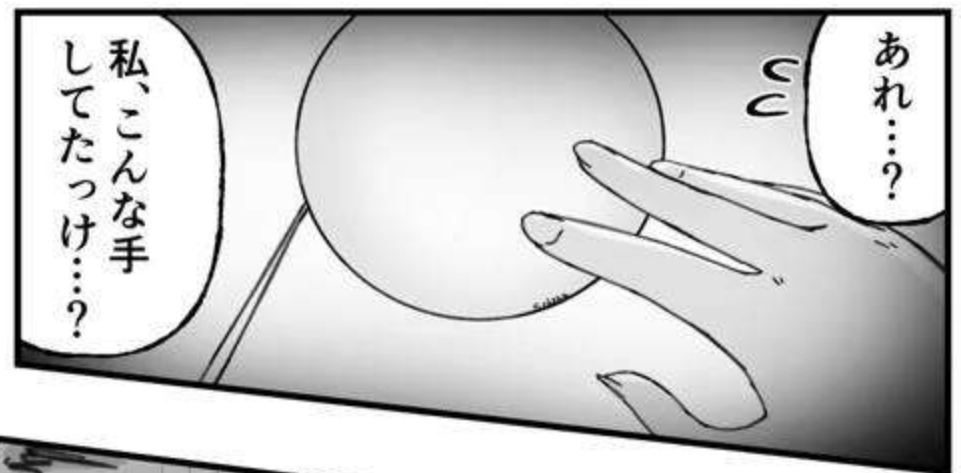
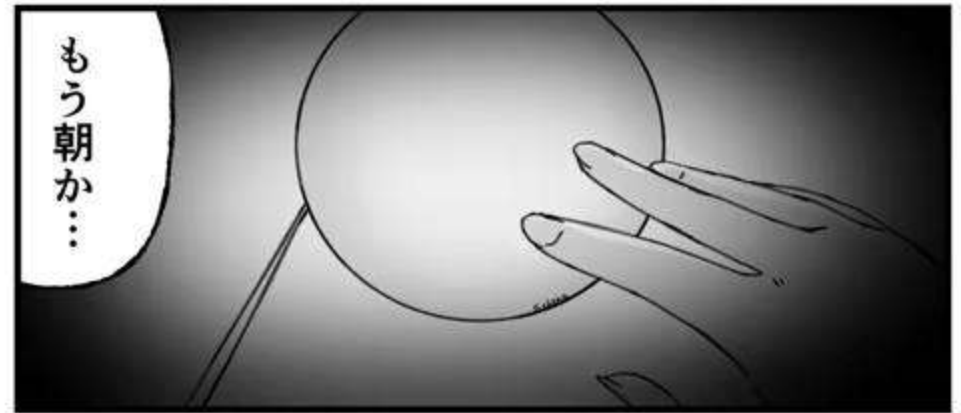
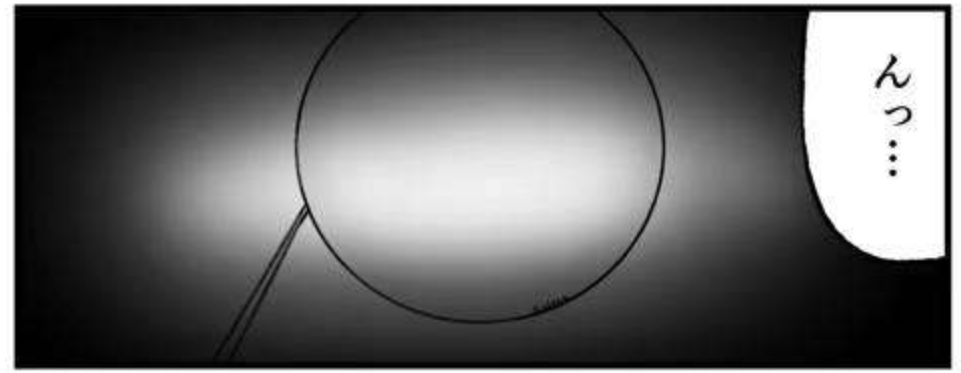


イロハになったら
シたいこと。

ひとりえっち編

Ih!









むわっ…

じわっ…

い…いや…仮にもイロハの身体だぞ…

理性。

大切な生徒の身体でそんな…



そんな…



っていうか…

この身体…さっきからずっとムラついて仕方ないんだけど…！

理性 < 本能♡

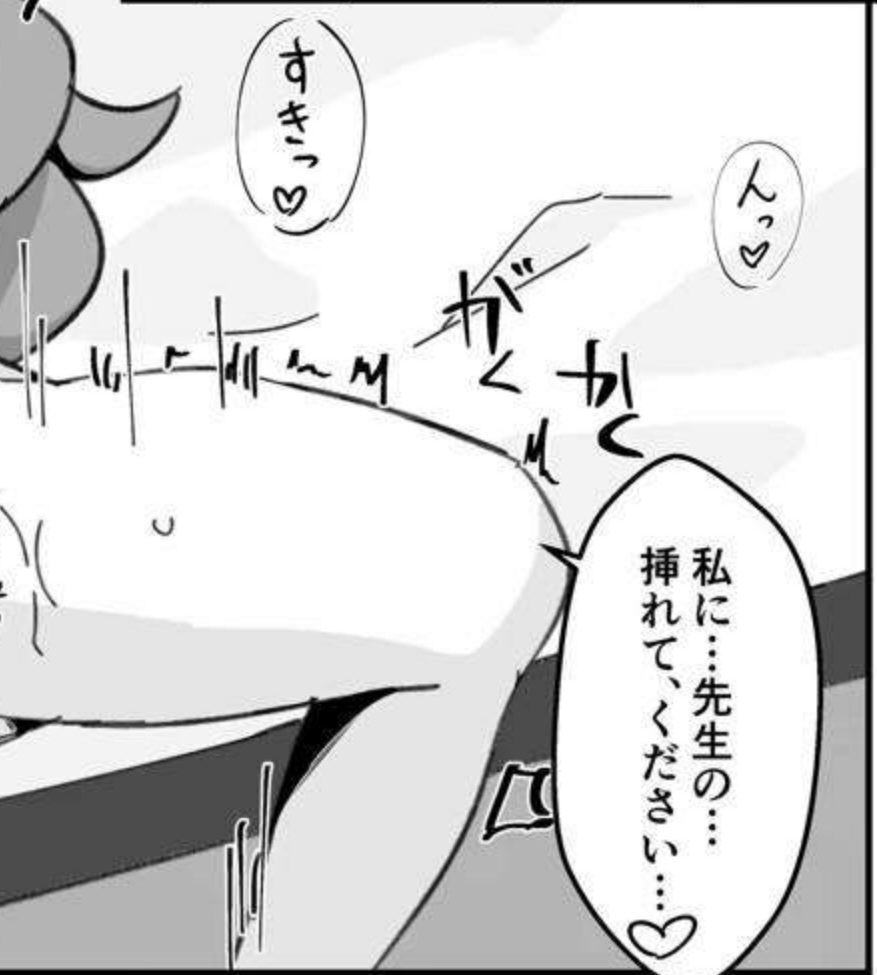
イロハ、めん！





せ…先生え…♡
すきっ…です…♡

もっと…♡
一緒にサボリ…
ましょっ…♡



私に…先生の…
挿れて、ください…♡



イク…♡

やっちゃった……
イロハの身体で……

ふー

はあ……

おちよ……

でも……
気持ちよかった……

ガチャ

ギャー！

私を呼ぶ声が聞こえたけど、何かあった？
大丈夫？『イロハ』。

なーんて。
私ですよ。
イロハです。

あつ、イロハなの！？
ビックリした……

なんか入れ替わ
ちゃったみたい
ですね。私たち。

軽いなあ……
私がイロハに
なったただけじゃ
なかったんだ……

早く元に戻る
方法を探さなきゃ……

イロハも協力
してくれる？

ええ。
まあそれはいいんですけど。
ちよっとその前に……

